2014 年度 小委員会活動成果報告

（2015 年 1 月 13 日作成）

小委員会名	比較居住文化小委員会	**主 査 名**：内海佐和子 **就任年月**：2012 年 4 月
所属本委員会 （所属運営委員会）	建築計画委員会 （住宅計画運営委員会）	**委員長名**：大原一興 **主 査 名**：黒野弘靖
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 （箇条書き）	人・物・情報が世界規模で行きかう現在、それらの要因に影響を受け、居住の質も劇的に変化している。こういった状況下、フィールドワークによる居住文化の研究および、それをもとにした多様な展開を推進し、建築学の発展に寄与する。 1. 地域に根ざした計画手法の集積および、その研究 2. フィールドワークによる居住文化研究に関する情報の発信 3. フィールドワーク事例の見学会の開催 4. フィールドワークを主体とした研究を行ってきた研究者による、研究の視座および方法論を紹介する書籍の刊行準備 5. 上記目的にそった拡大小委員会および公開研究会の開催	
委員構成 （委員名（所属））	**委員公募の有無**：有 内海佐和子（室蘭工業大学） 上北恭史（筑波大学） 濱 定史（東京理科大学） 稲垣淳哉（早稲田大学） 井上えり子（京都女子大学） 北原玲子（日本女子大学） 栗原伸治（日本大学） サキャ・ラタ（東京大学） 清水郁郎（芝浦工業大学） 高田 静（ホットバター） 那須 聖（東京工業大学） 本間健太郎（東京大学） 前田昌弘（京都大学） 山田協太（京都大学）	
設置 WG （WG 名：目的）		
2014 年度予算	135,000 円	**ホームページ公開の有無**：有 **委員会 HP アドレス**： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s25/committee.html

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 （シンポジウム･セミナー等） *能力開発支援事業委員会承認企画	研究会「人の移動と居住文化」 参加者数 14 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	1.委員外の研究者も招いた公開研究会を開催し、視点の異なる研究事例の集積および研究者間の交流を行う（2015 年 3 月予定）。 2.出版担当委員主導により、目次および執筆者案の作成、版元の選定を行い、刊行準備をすすめた。 3.拡大委員会を開催し、委員間での情報の共有を図る（2015 年 3 月予定）。
委員会活動の問題点・課題	1.委員会 HP を開設したが、コンテンツがいまだ不十分である。また、サイトが深い場所にあるので、閲覧しやすい場所に移動させたい。 2.書籍の刊行スケジュールが遅れ気味である。準備を急ぎたい。

＊小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

＊表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。